

育成会だより

2020年度 第4号

発行：認定 NPO 法人はばたけ手をつなぐ育成会

〒668-0031 豊岡市大手町 7 番 9 号

TEL：0796-24-3660

FAX：0796-34-6433

[E-mail] toyoteiku@tuba.ocn.ne.jp

[URL] <http://www.toyoteiku.com/>

編集 本部事務局 2021年3月29日

サポート協会地域生活支援事業研修会

3月11日豊岡市民プラザにおいて、兵庫県知的障害児者サポート協会地域生活支援事業助成事業として、「ビジョントレーニング～学習、運動、作業が楽しくなる視覚機能を育てよう♪～」と題し、JoyVision 南但 武田貴行氏を講師に研修を行いました。

目の力（見る力）は視力だけではなく、見て、判断して、行動に移すという視機能について、現在の子供たちの様子（時代背景に伴う）など説明していただき、視機能を高めるトレーニング等を教えていただきました。

実際に眼球運動や後出しじゃんけんなどして、ビジョントレーニングを行いました。

新型コロナウイルス感染防止のため、参加者の検温・手指消毒を行い、パーティション・フェイスシールドを使用しました。



生活介護 ほっと より

本年度は新型コロナウイルスの影響でバタバタとした1年となりました。

これを書いている今は3月ですが出会いと別れの時期です。

長年はばたけに在籍された利用者さんとのお別れを迎えました。

毎日通って来られるのを当たり前のように思っていたので、別れを迎えた今は寂しく感じます。お別れの日には班で最後のティータイムを開きましたが、お別れする利用者さんに「ありがとう」と伝えられ、良いチームだなあと感じさせられました。

新しい場所に行かれても元気に過ごされることを願っています。

別れもありましたが新たな出会いもあります。新たに1名迎え入れることとなり、次年度も楽しみな1年になりそうです。

暗い話題が多くなりがちですが、楽しい思い出をたくさん作り、振り返った時1年頑張ったなと思えるように日々精進して参ります。



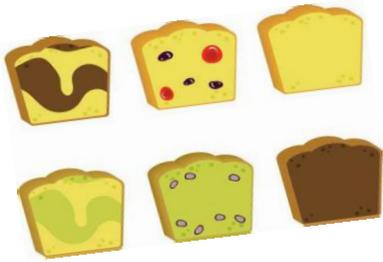
〈H〉

就労継続支援B型 すいーつより



桜が開花してくるほどの暖かさとなり、春がそこまできていいる今日この頃。今年一年、新型コロナウイルスに翻弄された一年だったと思います。イベントがなかなか行われなかったこともあるなかで、利用者さん一人一人が、今までしたことのある作業だけでなく、新しい作業や製菓にも挑戦したり、今まで出来なかったことを克服して出来るようになったり、利用者さん自身の作業への意欲向上や自信につながるような一年ではなかったでしょうか。

市内の行事やイベントにも、参加・出店することが難しかった事もあり、利用者さんの不安や心配の声もありました。しかし、イベント商品の製作再開と共に、多くの皆様方が、イベント商品や定番のクッキー等、多くの商品をお買い求め頂けたことで、利用者さんも嬉しそうにしていました。



これからも、多くの皆様に更により良い物をお届けできるよう、鋭意努力し、取り組みたいです。また、これからのイベント商品につきましても、楽しみにしていただきたいと思っています。 〈K〉

生活介護 じゃんぷ より

日ごとに暖かさを増し春めいてきました。この1年を振り返り、笑いあり、驚きあり、楽しみあり。色んな、思い出がありました。その中にはいつも真剣さがあつたように思われます。

先日、凧揚げに行ってまいりました。一からの手作り凧です。みんなで協力し、切ったり、貼ったり、描いたり思い思いの素敵な凧が出来上がりました。室内で、走ってみて、凧揚げ練習をする力の入れようです。いよいよ当日を迎え、さあ開始です！「走れ〜！ 引っ張って、引っ張って！」思いっきり走り出す利用者の皆さん。やっと揚った時の高揚感、みんなとの共有感、何ものにも代え難い喜びでした。



良いコンディションではありませんでしたが、みんなの凧は大空に高く、高く舞い上がっていました。

「また来よう、うん、また来よう！」車の中で何度も言いました。あの時の、みんなの表情は一生忘れられないと思います。

さあ、次はみんなと、何をしようかな？

〈H〉



障害児通所支援事業 つくし より

今年の3月に、つくし卒業生がお一人いらっしゃいます。

つくしが平成23年4月に開設されてから、10年が過ぎようとしています。新1年生から利用を始められた子どもさん達も、順番に学齢期が終わりに近づいて来ておられます。これからは、毎年のように、何人かの子どもさんがつくしを卒業し、社会に出て行かれます。お友達と遊んだこと・いろいろな制作をしたこと・



野外活動に家族と参加したこと等々...、たくさん

の思い出作りをされたのではないのでしょうか。また、卒業されるお友達には、みんなで『応援エール』や『ありがとうの言葉』を書いたメッセージを製作して、プレゼントさせて頂いております。そして、今年度も新しいお友達が増え、賑やかなつくしは続いております。 〈N〉



グループホームOHANA より

今年度もあっという間に過ぎ去ろうとしていて、時の移ろいの速さを改めて感じる今日この頃です。

今年度は、ずっとコロナウイルスとの闘いに明け暮れた1年だったように感じます。利用者さんの外出がホーム内での支援に切り替わったり、ホームでの宿泊が不可能になる期間があった利用者さんが出たりと、中々落ち着かない状況でした。利用者さんには、手洗い・うがいや消毒の徹底をお願いする等不便をかけながら、そして職員も合間を縫って人の手の触れる箇所を中心に、消毒・保清を徹底し、OHANAの利用者・職員から感染者を1人も出すことなく、新年度を迎えるのは何よりです。

支援の方はまだまだ行き届かぬ事が多い状況ですが、皆が自宅の様に安らげる場所になるように、これからも職員一丸となって、OHANAの名前の様に皆が家族の様に暮らせる環境を作っていくかいないかと考えています。



これからも、各利用者さんに合った支援とは何かを常に考えながら、体調管理や落ち着いて暮らせる環境作り等、改善しながら業務に当たっていきたく思います。

来年度も、ご指導の程宜しくお願い致します。 〈K〉



ヘルパーステーションはあと より

移動支援の利用者の中で、今まで遠くのお出かけに行っておられた方が、新型コロナウイルスの為、移動が制限されているため、市内で利用したいと希望されました。

日中事業所がお休みの日に、市内各所にて食事や買い物など利用されました。

お一人での外出を楽しむために、お店を選ぶところからヘルパーさんと一緒に考えて計画されました。

当日お店に行き、メニューを見てご自身で選び食事をされました。

普段はご家族で行かれることが多いようですが、ヘルパーさんと一緒にお話も楽しまれて、とても有意義な時間を過ごすことができたようです。



本人部会

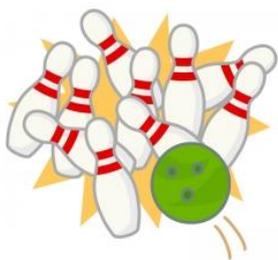
育成会では月1.2回程度、本人部会を開催し、利用者さんや会員さんのレクリエーションの場を設けています。

2月は、OLUOLU3階にて『映画鑑賞』を開催しました。

3月は、『キャンドル作り』を行いました。皆さん楽しみながらも真剣に作製され、素敵な作品が出来上がりました。途中はばたけカフェを利用して休憩をしたり、笑顔があふれる時間でした。

4月は、ボーリングとOLUスポーツを予定しています。

今後も新型コロナウイルスの感染対策を行いながら、皆様に楽しんでいただけるような企画を考えて参ります。



日本財団助成

日本財団より助成頂き、福祉車両（車いす対応車）を購入致します。送迎等に活用させていただきます。ありがとうございました。

編集後記

春と言えば、『桜』『お花見』ですね。時節柄大勢でワイワイ楽しむことは出来ませんが、そっと桜を愛でるそんな心の余裕を持ち続けたいと思っています。 〈K〉

